

## 奇跡の岩『チャイティーヨー』！

みなさんこんにちは。夏休みが始まりましたね。満喫されているでしょうか。こちらはというと 4/19 から始まった1学期も 7/26 で終わり、やっと夏休みに入りました。短い期間に行事やテストがいっぱいだった1学期。かなりバタバタしながら終えた感じがするので、2学期はそうならないよう夏休み中に計画・準備しておこうと思います。



さて、そんな感じで始まった夏休み生活。現在3日目なのですが、実は昨日の2日目からちょっとイベントを企画してみました。それがタイトルにある『チャイティーヨー』なのです。チャイティーヨーとはヤンゴンの東 200km ほどの山頂にある『岩』の名前です。しかし、ミャンマー国中からこの岩を見るためにたくさんの人が訪れます。今回、職場の同僚家族と一緒に「夏休みだし、見に行ってみよう！」ということになり、日帰りで行ってきました。道中はなかなか大変なものでした。道路事情の悪いミャンマーなので、ぼこぼこ穴だらけの舗装の道、排水設備が整っておらず川ようになった道を激走すること4時間。なんとか無事に麓の町に到着しました。

ここからチャイティーヨーへは『乗合トラック』で向かいます。このトラックも中々な仕様で、荷台に板を横渡しして固定しシートにし、そこに一応シートベルトを取り付けただけ。上に屋根もありますが、隙間だらけのため雨風はガンガン入ってきます。このトラックで急勾配の山を猛スピードで 30 分走ると到着です。先にも述べたように、現在ミャンマーは雨季真っ只中。麓の町まではギリギリ曇りだったのですが、山頂には雲が…。その中をトラックで激走したため、トラックを降りた時には全員びしょ濡れになっていました。大人はぐったりなのですが子どもたちは大はしゃぎ！ディズニーランドのアトラクションのビックサンダーマウンテン気分だったようです。

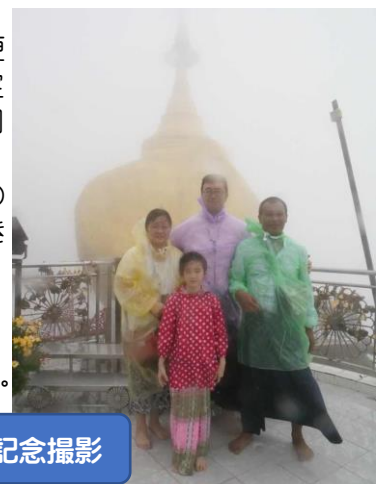


そんなこんなでようやくチャイティーヨーに到着。周りは雲に包まれ、ある意味幻想的な雰囲気でしたが、とにかく寒い！パゴダなので裸足で歩かねばならず、全身冷え切ってしまいました。しかも、石の上に水がのっているのでツルツル滑って大変危険！足は痛かったのですが、滑らない小石の上を歩くこと 10 分。ようやくチャイティーヨーを見ることができました。周りが真っ白なためわかり辛いと思いますが全体が金箔で覆われ、そして下はほとんど地面に接していない状態でとどまっている岩。これがチャイティーヨーです。かなり不安定な状態でいつ落ちてもおかしくないのに落ちない。それはこの岩の下にブッダの頭髮があるからだといわれています。そのため、ご利益にあやかりと、敬虔な仏教徒のミャンマー人たちが大挙し、祈願のために金箔をはりお祈りをするというわけです。普段であれば大量の人でごった返すはずなのですが、雨季&この天候ということで昨日は参拝客はまばら。お陰で、間近で写真を撮影できよかったです。



こんな感じで始まった夏休みですが、実は明日夜の便で日本に一時帰国します。ミャンマーは文部科学省の定める『不健康地域』ということで、着任2年目の一時帰国制度があり、それを使わせてもらうことになりました。8/1には帯広入りしますので、機会のある方はぜひ色々な話ができると嬉しいです。

それではまた来月、こちらの生活を報告したいと思います。



我が家のドライバーと記念撮影